

令和6年中の交通事故発生状況について

1 要旨・目的

令和6年中の交通事故発生状況について報告するもの。

2 現状・背景

令和6年中に発生した人身交通事故は、対前年比で発生件数、死者数及び負傷者数は減少したものの、死者数のうち高齢者については増加した。

区分	件数	死者数	死者数		負傷者数	負傷者数	
			内高齢者	構成率		内重傷者	構成率
令和6年	4,403件	68人	40人	58.8%	5,236人	819人	15.6%
令和5年	4,766件	78人	38人	48.7%	5,602人	826人	14.7%
増減数	-363件	-10人	+2人	+10.1pt	-366人	-7人	+0.9pt
増減率	-7.6%	-12.8%	+5.3%		-6.5%	-0.8%	

注：構成率は死者数に占める高齢者数、負傷者数に占める重傷者の割合

3 概要

(1) 調査対象

—

(2) 調査期間

令和6年1月から12月までの間

(3) 調査結果

- 高齢死者は40人（前年比+2人）で、全体の58.8%を占め、うち道路横断中が18人である。
- 歩行中死者は28人（前年比+3人）で、うち道路横断中が23人と最多である。
- 自転車乗車中死者は7人（前年比増減なし）で、いずれもヘルメット非着用である。
- 飲酒関連死者は6人（前年比+4人）である。

(4) 今後の対応

- 交通指導取締りをはじめとする街頭活動の強化
- 交通事故分析を踏まえた交通安全対策の推進
- 対象に応じたきめ細かな交通安全教育の推進
- あらゆる機会を通じた広報啓発活動の推進
- 安全で快適な交通環境整備の推進
- 適切な運転者対策の推進

4 その他（関連情報等）

広島県警察ホームページ → 統計 → 交通統計資料 → 広島県内の交通事故発生状況

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police16/>)